

平成21年10月2日

各 位

株式会社 三井住友銀行

西部ガス株式会社に「SMB C環境配慮評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：奥 正之）は、西部ガス株式会社（代表取締役社長：田中 優次）に対し、「SMB C環境配慮評価融資」を実施しました。

三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じ社会的責任を最も効果的に果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「SMB C環境配慮評価融資」は、株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：木本泰行）の作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となった西部ガス株式会社に対する環境配慮状況の評価結果は、「環境負荷の把握の状況」「環境保全対策の取組みと成果」面で非常に高い水準であると判断され、企業経営において優れた環境配慮を行っているとの高い評価となりました。

特に、①環境負荷低減に向けての網羅的な取組みによる、ガス販売量を増加させながらのCO₂排出総量削減、②ガスコージェネレーションシステムに代表される環境配慮型のサービス・製品の積極的な普及促進による、利用顧客の環境負荷低減への貢献、③太陽光発電と家庭用燃料電池「エネファーム」を組合せたハイブリッドエネルギーシステムなどの先進的な技術の実用化・普及に向けての取組みなどが高く評価されました。

なお、今回の西部ガス株式会社での「SMB C環境配慮評価融資」の実施は、九州地方では初の取組みであり、また、ガス・エネルギー業界においても初となる取組みです。

三井住友銀行では、「SMB C環境配慮評価融資」により、環境配慮を進める企業の取組みを客観的に評価・診断することで、企業の環境配慮活動をご支援して参ります。

以 上